



妻北っ子だより

令和4年度 6月号 文責 校長

沖縄では早くも梅雨入り。

本県もそろそろ？と思って週間予報をみると、ここしばらくは晴れマークのようです。

四季の移り変わりに合わせて作物を育てられているところにとっては、「恵（めぐみ）の雨」であり、遠足や屋外でのイベントを計画しているところにとっては、「お日様が待ち遠しい」時期を迎えます。

5月31日に5年生が田植えを行い、その後もプール開きや宿泊学習が控えています。できれば、温かな青空の下で活動させたいところです。

「熱中症対策」と「コロナウイルス感染対策」

なかなか収束を見せないコロナウイルス感染。

これからのシーズン、熱中症にも気を配らねばなりません。

政府からの対処方針が出され、市教育委員会からも通知が配付されます。

身体的距離を一定に保つことが難しい、会話なしでは授業等が成立しない等、本校の現状を踏まえ、下記のとおり対応していきます。

- 1 学校での感染を防止する観点からマスク着用を推奨します。
また、保護者・児童本人が感染不安等により着用を求める場合は、無理に外させることはしません。
- 2 マスクを着用しなくてよい場合として
 - ア 息苦しさや暑さを感じる場合
 - イ 他者との距離が十分とられ、会話が少ない場合
 - ウ 熱中症リスクが高い登下校、屋外で昼休み、体育授業等の活動時

※ 児童が自ら「マスク着用しない」と判断することも必要になってきます。
学校でも指導は行いますが、ご家庭でも話題にさせていただけたらと考えています。
詳細については、市教育委員会からの通知等をご覧ください、感染症及び熱中症対策へのご理解とご協力をお願いします。

オオガハス（今年はいつ花が咲くかな？）

縄文時代の地層から採取された古代ハスのタネが今年もスクスク成長しています。

令和2年度は6月6日に、昨年度は6月18日後に開花しています。

その様子は、ドキュメント映画「みちのみちのり」にも登場しています。

妻北小・西都市だけでなく県や国からも注目されている植物です。



「十人十色なカエルの子」

「毎月3冊は、読書する」というめあてを立てて数年が経過しています。なかなか読みたいと思う本に出会えなかったり、読もうと思って手にしたはいいが、読む時間がなかったりという日々であります。

そんな中、先日ふらっと立ち寄った書店で絵本を見付けました。

50代半ばにして絵本？と思われるかもしれませんが、以前、絵本の読み聞かせに関係する業務の経験があり、絵本に魅了され、書店や図書館を訪れると絵本コーナーにもつついづい足を運びます。そこで出会ったのが、この本です。

「特別なやり方が必要な子どもたちの理解のために」という副題も添えられています。



絵本の周りには、「世界自閉症啓発デー」「発達障がい啓発週間」というポスターや関連する書籍が並んでいました。

著作権法上、内容を詳しく掲載することはできませんが、この本は発達障がい全般（自閉症スペクトラム障がい・ADHD・LD・発達性協調運動障がい等）について語られています。

また、「障がい」を「発達のハードル」と言い換えて表現しているところもあります。こう述べると、難解な文面を想像しそうですが、そこは絵本の長所を生かしたやさしい表現がされているので、専門知識の有無は関係なく理解できるようになっています。

2030年を目指して「SDGs（持続可能な開発目標）」が設定されていることは、ご存じかと思います。本校でも、今行っている教育活動がどの目標につながっていくかを再考しているところです。

特別支援教育についても、その子に応じた支援の在り方を試行錯誤している毎日です。周囲の子ども達、家庭、地域における理解が進み、「発達のハードル」のある人たちとの「共生する社会」が実現するための啓発も、今後継続していきます。

教職を目指して～教育実習実施中～

- 黒木 なな さん <5月23日(月)～6月 3日(金)> 6年2組
- 坂田 萌 さん <5月23日(月)～6月10日(金)> 保健室・1年3組
- 大河内悠海子さん <5月23日(月)～6月17日(金)> 1年1組

所属校や目指す職種（教諭・養護教諭）によって期間等が異なりますが、本校で実習中です。3名とも本校卒業生。子どもたちの先輩としても、よい刺激になっています。

賛 香 雨 論

校舎（総合棟入口付近）の片隅に咲いていた花。

ユリ科の植物ではないかと、色や模様の入り方を見て、ネットで調べてみたところ「タカサゴユリ」という名称にヒットしました。

間違っていなければいいのですが・・・。
もう少し図鑑で調べてみます。

